



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月27日

上場会社名 レック株式会社

上場取引所 東

コード番号 7874 URL <http://www.lecinc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 青木 光男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 増田 英生

TEL 03-5847-0600

四半期報告書提出予定日 平成23年11月7日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	12,557	17.5	1,166	8.6	991	△16.7	615	20.9
23年3月期第2四半期	10,683	5.2	1,074	55.2	1,190	58.9	508	20.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 767百万円 (70.5%) 23年3月期第2四半期 450百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	83.69	—
23年3月期第2四半期	69.20	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	25,958	19,195	73.9
23年3月期	23,935	18,574	77.6

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 19,195百万円 23年3月期 18,574百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,100	15.4	2,220	30.8	2,080	14.5	1,300	55.1	176.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	7,391,335 株	23年3月期	7,391,335 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	40,838 株	23年3月期	40,809 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	7,350,511 株	23年3月期2Q	7,350,621 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により厳しい状況が続くなか、持ち直しの動きは見られるものの、電力供給の制約や原子力災害及び海外金融資本市場のリスク要因増加等、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当グループの属する日用品業界におきましては、防災用品、電力不足対策として節電・暑さ対策用品等を中心に需要が増加していますが、厳しい景況感を背景に節約志向や価格訴求によるデフレ状況が続いており、経営環境は厳しいものとなっております。

このような環境の中、当グループでは、引き続きこの市場環境を当業界におけるNo.1企業になるチャンスとして捉え、「水99.9%のおしりふき」等の清掃・衛生関連消耗品の新製品を積極的に発売・拡販したこと、便座シート「ピタQ」等の防災・節電・暑さ対策用品を顧客ニーズに対応し供給できたこと、内製化によりコストダウンを図るとともに顧客ニーズに細やかに対応した生産を行ったこと及び積極的な広告宣伝活動を行ったこと等により、業容の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は125億57百万円(前年同期比17.5%増)となり、営業利益は11億66百万円(前年同期比8.6%増)、デリバティブ評価損を計上したことから経常利益は9億91百万円(前年同期比16.7%減)、税金費用が減少したことから四半期純利益は6億15百万円(前年同期比20.9%増)となりました。

なお、事業の品目別の売上高の状況は、次のとおりであります。

品目の名称	前第2四半期連結累計期間 (百万円)	当第2四半期連結累計期間 (百万円)	前年同期比(%)
収納・インテリア用品	1,716	1,931	+12.5
サニタリー用品	2,208	2,354	+6.6
洗濯用品	1,180	1,298	+10.0
清掃用品	1,132	1,398	+23.5
キッチン用品	1,389	1,648	+18.6
ベビー・キッズ用品	814	1,142	+40.2
その他	2,242	2,784	+24.2
合計	10,683	12,557	+17.5

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ20億22百万円増加し、259億58百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ12億円増加し、158億11百万円となりました。主な増加は、新製品あるいは年末商戦用の在庫を積み増したことによる商品及び製品の増加10億52百万円、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加6億94百万円、原材料及び貯蔵品の増加3億27百万円であり、主な減少は、現金及び預金の減少7億47百万円及び有価証券の減少5億円であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8億22百万円増加し、101億47百万円となりました。これは主に、生産機械設備の増強等による有形固定資産の増加5億93百万円、保有有価証券の時価上昇等による投資有価証券の増加3億円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ14億2百万円増加し、67億63百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ16億91百万円増加し、46億17百万円となりました。主な増加は、短期借入金の増加13億円、支払手形及び買掛金の増加2億46百万円であり、主な減少は、未払法人税等の減少1億10百万円であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ2億89百万円減少し、21億46百万円となりました。これは主に、社債の減少2億26百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ6億20百万円増加し、191億95百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加4億68百万円及びその他有価証券評価差額金の増加2億2百万円によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ7億47百万円減少し、25億21百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により減少した資金は7億60百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益9億81百万円、減価償却費4億19百万円、デリバティブ評価損2億62百万円及び仕入債務の増加額2億46百万円等による増加と、たな卸資産の増加額14億33百万円、売上債権の増加額6億94百万円及び法人税等の支払額4億89百万円等による減少であります。

### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は8億80百万円となりました。これは主に、有価証券の売却及び償還による収入5億円等による増加と、有形固定資産の取得による支出12億76百万円等による減少であります。

### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により増加した資金は9億6百万円となりました。これは主に、短期借入れによる収入13億円（純増額）による増加と、社債の償還による支出2億26百万円及び配当金の支払額1億46百万円等による減少であります。

## （3）連結業績予想に関する定性的情報

通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績の進捗状況を踏まえ、平成23年5月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては平成23年10月24日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,560	2,812
受取手形及び売掛金	5,641	6,336
有価証券	601	100
商品及び製品	2,957	4,009
仕掛品	117	196
原材料及び貯蔵品	673	1,000
その他	1,065	1,362
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	14,610	15,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,031	2,961
その他（純額）	3,443	4,108
有形固定資産合計	6,475	7,069
無形固定資産		
のれん	294	215
その他	216	222
無形固定資産合計	511	438
投資その他の資産		
投資有価証券	1,742	2,042
その他	641	642
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	2,338	2,639
固定資産合計	9,325	10,147
資産合計	23,935	25,958

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	599	846
短期借入金	82	1,382
未払法人税等	490	379
賞与引当金	235	305
その他	1,518	1,704
流動負債合計	2,926	4,617
固定負債		
社債	1,164	938
長期借入金	257	235
退職給付引当金	363	355
役員退職慰労引当金	296	306
負ののれん	303	260
資産除去債務	36	35
その他	13	14
固定負債合計	2,435	2,146
負債合計	5,361	6,763
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,403	4,403
資本剰余金	6,021	6,021
利益剰余金	8,523	8,991
自己株式	△226	△226
株主資本合計	18,721	19,189
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70	272
繰延ヘッジ損益	6	△48
為替換算調整勘定	△224	△218
その他の包括利益累計額合計	△147	5
純資産合計	18,574	19,195
負債純資産合計	23,935	25,958



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	10,683	12,557
売上原価	6,407	7,616
売上総利益	4,276	4,941
販売費及び一般管理費	3,201	3,774
営業利益	1,074	1,166
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	12	12
負ののれん償却額	43	43
為替差益	19	—
助成金収入	17	25
その他	32	18
営業外収益合計	132	105
営業外費用		
支払利息	10	10
デリバティブ評価損	—	262
為替差損	—	3
支払保証料	5	3
その他	0	0
営業外費用合計	16	280
経常利益	1,190	991
特別利益		
投資有価証券売却益	18	—
貸倒引当金戻入額	8	—
特別利益合計	26	—
特別損失		
固定資産除却損	1	5
投資有価証券評価損	116	2
会員権評価損	4	1
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	20	—
特別損失合計	143	9
税金等調整前四半期純利益	1,073	981
法人税、住民税及び事業税	529	378
法人税等調整額	35	△11
法人税等合計	564	366
少数株主損益調整前四半期純利益	508	615
四半期純利益	508	615

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	508	615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	202
繰延ヘッジ損益	△17	△55
為替換算調整勘定	△51	5
その他の包括利益合計	△58	152
四半期包括利益	450	767
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	450	767
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,073	981
減価償却費	323	419
のれん償却額	78	78
負ののれん償却額	△43	△43
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14	69
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17	△8
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18	10
受取利息及び受取配当金	△19	△19
支払利息	10	10
為替差損益 (△は益)	2	8
デリバティブ評価損益 (△は益)	—	262
売上債権の増減額 (△は増加)	△216	△694
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△30	△1,433
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△7	△44
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△24	△220
仕入債務の増減額 (△は減少)	78	246
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△32	0
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	74	83
その他	284	13
小計	1,564	△277
利息及び配当金の受取額	19	17
利息の支払額	△11	△10
法人税等の支払額	△492	△489
その他	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,080	△760
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△227	△227
定期預金の払戻による収入	227	227
有価証券の取得による支出	△500	—
有価証券の売却及び償還による収入	800	500
有形固定資産の取得による支出	△430	△1,276
無形固定資産の取得による支出	△7	△34
投資有価証券の取得による支出	△22	△0
投資有価証券の売却及び償還による収入	67	—
その他	8	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△84	△880

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800	4,630
短期借入金の返済による支出	△800	△3,330
長期借入金の返済による支出	—	△21
社債の償還による支出	△226	△226
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△146	△146
財務活動によるキャッシュ・フロー	△372	906
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11	△12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	612	△747
現金及び現金同等物の期首残高	4,013	3,268
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,626	2,521

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。